



田崎哲郎教授 近影

略 歴

一九三四年生、鹿児島県出身
 五八年三月 東京大学文学部国史学科卒業
 六七年四月 愛知大学文学部講師（日本史学担当）
 八二年四月 文学部教授
 八四年四月 総合郷土研究所所長（九〇年三月迄）
 九〇年十月 五十年史編纂委員長（〇三年三月迄）
 九一年度から大学院文学研究科教授
 九九年四月 歴史民俗博物館特別研究員（三年間）

主な業績

著書	在村の蘭学	名著出版	一九八五
	地方知識人の形成	名著出版	一九九〇
編著	飯田事件裁判記事	田崎ゼミ	一九八一
	在村蘭学の展開	思文閣	一九九二
	三河錦小路門人調査	田崎ゼミ	一九九九
	三河地方知識人史料	岩田書院	二〇〇三
共編	近世の地方文化	名著出版	一九九一
	幕末三河国神主記録	清文堂	一九九四
	酒井家文書（一―四）	三好町	九七―〇〇
論文	神田孝平の民選議院論をめぐって		